

暖かい日があったり、寒さが戻ったり…寒暖差が大きな季節ですね。

免疫力を下げないために、規則正しい生活とバランスのとれた食事を心がけましょう。

2月に入ってから、下痢や嘔吐をする子が増えました。原因がわからないものがほとんどでしたが、中にはB型インフルエンザが数名。こまめな手洗い・うがいで、ウィルスを洗い流し、感染を予防しましょう。

### 2月の病欠者

インフルエンザ B	6	インフルエンザ A	2
原因のわからない発熱	のべ 22		
下痢・嘔吐	12	アデノ	1
溶連菌	2		

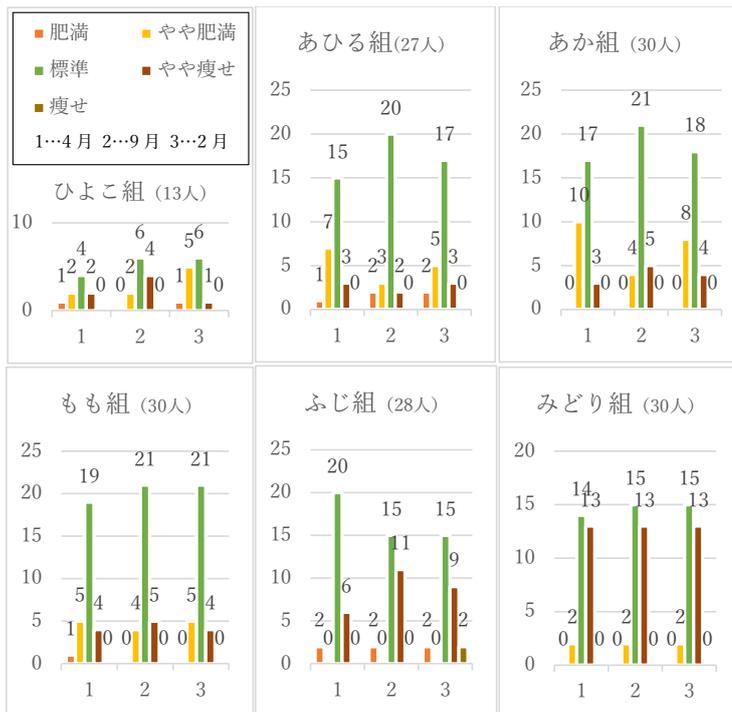


### 3月の保健行事

乳児身体測定	3/4(月)・5(火)
幼児身体測定	3/6(水)
新入園児内科健診(在園児健診予備日)	3/8(金)・3/11(月)

\*感染拡大を防ぐため、いつもと体調が違う時は、出来ればおうちでの様子観察をお願いします。

### \*2023年度 年齢別、カウプ指数の変動



2/27(火)、内科健診がありました。

保健室では、毎月全園児のカウプ指数(身長と体重のバランス)を算出しています。クラスごとの今年度の変化を、ご紹介したいと思います。



- ・ひよこ組は、体重が増えた子が多く、給食もしっかり食べています。
- ・あひる・あか・もも組は、平均的な体型の子が多いです。
- ・ふじ・みどり組は、もともと痩せ型の子が多いのですが、活動量が多い影響でしょうか？ 偏食したり食べ終わるのに時間がかかる子いますが、少しずつ、しっかり食べられるように… 寄り添っていきたいと思います。

4月には進級ですね。みどり組さんはいよいよ1年生。何でも、しっかり食べて丈夫な体をつくりましょう！



\*肥満について…幼児期肥満の約80%が成人肥満に移行し、生活習慣病の発症を低年齢化してしまう傾向があります。肥満を指摘された方は、かかりつけ医にご相談ください。

### \*2/22の職員会議で、ヒヤリハット研修をしました。

#### 保育園で起こりやすいケガ

- ① 転んで→ケガをする。頭を打つ。歯をぶつける。唇を切る。
- ② お友達に→噛みつく。引っ掻く。叩く。物を投げる。
- ③ 目に砂などの異物が入る。

園内マップに、事故が起きそうな場所や場面を記入し、それぞれの問題意識を高めることで、事故を未然に防ごうという取り組みです。

小さな事故がマンネリ化すると、大きな事故が起きる確率が上がると言われます。1つでも、事故を防げるように！

「子どもはケガをするものだから…」では、いけないと考えています。

